

西多摩医師会報

1984年4月1日

138号

発行所・社団法人 西多摩医師会 東京都青梅市西分3-103

編集委員・菅井 義久 TEL (0428) 23-2171(代)

栗原 琢磨 齊藤 信幸 塩沢 永康

高木 直 堀田 洋夫 道又 正達 村山 正昭

3月24日

昭和58年度定時総会開催



(関連記事2頁より)

時 報

昭和58年度定時総会報告

昭和59年3月24日(土)午後2時より昭和58年度定時総会が西多摩医師会館において開催された。出席者89名、委任状91名の提出があり、合計180名で全会員数263名中実に68%強の出席率であった。

西多摩医師会総務部長大塚渉理事の司会により定刻に開会が宣言され、議長団(内田萬次議長、島田芳明副議長、土田守一副議長)登壇、資格審査の結果、総会の成立が確認された。

開会に先立ち物故会員に対する黙禱が行なわれた。議事録署名人は清水、明田川両会員。

開会挨拶(要旨)

瀬戸岡進会長

本日はお忙しいところ、昭和58年度定時総会に御出席賜りまして大変御苦労様でございます。我我をとりまく環境の一段ときびしい中、会員各位におかれては、老人保健のヘルス事業を含む各種保険医療や、休日準夜夜間、救急医療に毎日、御尽瘁たまわりまして深く感謝申し上げます。また昨年の11月、当医師会の70周年記念式典に際し、会員の皆様の絶大な御協力を得、今までにない多数の方々の御出席を得まして、清爽のうちに大過なく式典を終えることができました。改めて御礼申し上げます。昨日も寒く、霜柱がたちました。春の兆も近づいて来た感じはする訳でございます。しかし、我々を覆っております暗雲はいっこうに振り払われる様子はありません。

厚生省は、ご存じの通り、一番弱者である患者の負担になる様な医療法の改訂案を出す気配がございます。このことにつきましては国民医療の破壊とか受診抑制とか言われております。又、今月の1日からは大巾な薬価の引き下げがあり、それと同時に本当に申し訳程度の診療報酬の引き上げがありました。

新聞を見ますと、58年の医療機関の倒産件数が54件という事が出ておりました。いよいよ私達は確実に構造不況業種として落ち込んで行くのではないかと背筋が寒い思いがいたします。一般企業であれば、企業努力とか、人員整理や配置転換で体質改善もできましようが、病院などは医療法の枠にはめられて、儘なりません。一番多いパーセントを占める我々、診療所においては二ちゃん、

三ちゃん医療を余儀なくされる現状です。こうなってきた背景には、あいつぐ薬価の切り下げ、医師過剰、出生率の低下、老人保健法の改訂等々がありますが、ますます厚生官僚のしめつけ、統制が強められるのではないかと思う訳です。その様な中におきまして、「対話と強調」だけでは生ぬるいという事で、来る4月1日、2日、日医の代議員会がお茶の水で行なわれたが、それに向けて、現在の花岡日医会長をはじめ4人の候補が、しのぎを削って会長選にのぞんでおります。前回の70周年記念式典にお見えになった羽田先生も立候補されました。予断は許されない様です。

こういうきびしい状態なので、誰が新たに会長になっても、百パーセント我々が満足できる施策はむずかしいと思います。しかし、政府、国家権力に対し、日医が、もう少し頼りになるものになってほしいと思うのは私だけではないと思います。

本日は、大事な議案につきまして充分御審議願ひ、最後に一般選挙もでございます。どうぞ御協力をたまわります様お願い申し上げまして開会の挨拶にかえたいと思います。

議 事

(1) 報告事項

1. 昭和58年度各部事業報告

総務部	報告者	大塚 渉理事
保険部	"	木野村幸彦理事
学術部	"	塩澤 永康理事
福祉部	"	植田 稔理事
広報部	"	堀田 洋夫理事
学校医部		東 吉男理事
公衆衛生部	"	松原 貞一理事
産業医部	"	小林 康光理事
経理部	"	中村 武理事

以上異議なく了承

2. 西多摩医師会表彰内規制定について

報告者 西村邦康副会長

主旨説明の後、内規について報告あり

以上異議なく了承

(2) 審議事項

1. 第1号議案

1. 第 1 号議案

昭和59年度事業計画案につき承認を求める
件

各部長による説明あり、異議なく承認
(資料参照)

2. 第 2 号議案

昭和59年度収支予算案につき承認を求める
件

中村武経理部長による説明あり
坂本(保)会員より休日診療委託事務費、パ
ート給料、積立預金支出について、菱山会員
より私立病院会費及びB会費について質問あ
り、中村経理部長、江本副会長より説明、回
答。

会費について次期執行部で検討してほしい
旨の要望あり。

他に特に異議なく執行部原案通り承認

3. 第 3 号議案

本会役員的一般選挙

投票に先立ち、吉武会員、湯川会員、堤会
員を立合人として議長より指名。議場閉鎖、
議長より記号式投票方法についての説明あり。

会長理事、副会長理事、互選理事、病院理
事、監事、議長、副議長、医道審議委員につ
いては定員内のため無投票にて当選確定。理
事(定員12名に対し13名立候補)を投票によ
り選出。

当選者(五十音順)

会長理事	瀬戸岡 進
副会長理事	江本 虎雄
”	西村 邦康
理事(病院)	石井 好明
” (互選)	川辺 隆道
” (”)	栗原 琢磨
” (”)	森 和胤
”	足立 卓三
”	植田 稔
”	大塚 涉
”	木野村幸彦
”	佐々木 章
”	塩沢 永康
”	高木 直
”	中村 武
”	林 実

理事	東 吉男
”	堀田 洋夫
”	松原 貞一
監事	大河原 周
”	福島 大寿
”	米山 秀雄
医道審議会委員	池田 聖
”	大嶽 栄二
”	近藤 肇
”	清水章三郎
”	堤 次雄
”	葉山 侃
”	速水 完一
”	平林 信隆
”	丸茂三千穂
議長	内田 萬次
副議長	島田 芳明
”	土田 守一

以上で全日程を終了し江本副会長の閉会挨拶の
後、会館和室において懇親会が開かれた。

付 記

今期総会において菱山会員より会費に関する質
問があり、その中で田無市医師会及び東久留米医
師会の会費が比較の対象とされ、ひき合に出され
ました。執行部のうち、関連各部で調査致しまし
た結果、田無市医師会の場合、会員数76名(A会
員38名、B会員36名、C会員2名)会費はA会員
を甲乙丙に分類、A、B会員は所定の会費を納入し、
C会員については会費なしとなっており、会費の
算定規準は年平均点数を根拠にしていることがわ
かりました。更に、会としての活動の形態、内容
に大きな差があり、西多摩医師会とは規模内容共
に比較、対象するには若干無理がある様に思われ
ました。

又、東久留米医師会については全会員数54名
(A会員42名、B会員12名、役員数は会長以下、
副会長1名、理事9名、監事2名(事業内容、予
算、決算等については現在問合わせ中)となっ
ており、やはり規模がちがうことがわかりました。
会費の額の是非について比較するため、おゝむね
同規模の地区医師会を抽出して検討する必要があ
ろうかと考えられます。

— 以上 —
(文責 広報部 堀田)

文 芸

「卯月」 小泉新策

卯月なり 将に 萌えづる 卯月なり
長きに 耐え来て 心開けり

日一と日温もる 風に 野も 山も
やがて 萌え出でん 桃も 桜も

「残雪禍」

雪どけの 野辺の 散歩の道すがら
小鳥の むくろ しばし目につく

庭の餌場 朝な夕なに 集いくる
幾群か あるも 数の すくなし

「衣更え」

日医でも 衣更えたり 喜ばし
飛躍 なすべし 時は来りぬ

力協せ 如何なる 難局 迫るとも
突破なすべし 衆知集めて

「時局評」

医療講座 連続 五回聴取せり
医療の改革 課題 多しも

貴重なる 岩陰遺跡 出土物
警察没収すも 放棄矢なふ

「心境」

灌仏会 靖国の社頭に 集ひたり
アフガン 語れば 寂として声なし

桜花 蕾も固き 千鳥ヶ淵
墓に 額づき 様々の 顔思うて

靖国で 会はんの 合言葉 そも
今日は 果たせり 泣き且つ 笑ひて


~~~~~ ロ ー カ ル 医 評 ~~~~~

◎日医会長選、実弾乱れとび?ヘリコプター空を行くなか、誰かおるのではないかと思われていたが、ウラ取引なく四氏の決戦は立派。日医会長選に関しては何回も大きく報道されたが、それだけ世間が注目したのは日医が偉大な存在なのだともみてよいか武見氏の亡霊のしからしめるところと云ってよいか。

◎会長選のわかまりが残らないというのはウソ、羽田新執行部はその解消に努力するという。誰でもがいう当然のことだがその当然のことがむずかしいのは世の常。考えや立場が異っていて当り前。だが決ったことは一致協力やるべし。

◎わが医師会もそうだ。いろいろな考えや立場があってよい。だがいつまでもわかまりにとらわれてくすぶらないこと。ただしそれがあればの話。前号で執行部の若返りりることを書いた。若いだけがよいのではない。若さに期待しているのだ。しっかりしてよ、ついでながら。

◎日医新執行部は中医協委員の引揚げを戦術として考えているようだ。武見時代の日医には永らく現実性のビジョンがなかった。あるのは力だった。これからの日医は戦術だけにとらわれずビジョンと戦略をもってほしい。地区医師会も。

◎プロフェッショナルフリーダムという言葉。羽田新会長は記者会見で、こんな武見時代の言葉をもちだした。一体、プロフェッショナルフリーダムって何だ。全国の医師会員はどう理解しているのか。わけのわからないような武見氏の遺したスローガンを使うなんて馬鹿の一つ覚えで能がない

よ羽田さん。

◎病気のことは医者に任せておけと武見氏は言った。それが医者自由裁量権でありプロフェッショナルフリーダムだとおっしゃるのか。もうそんな唯我独尊は通らない。医事裁判にみられるように、医師に説明義務が求められており、患者には自己決定権がある。患者は素人なのだから黙ってついてこいとは通らないのが今の世の中。これを「あーあ」と嘆くかどうかだ。プロフェッショナルフリーダムについて医師の誇れる解釈ないし定義を教えてほしい。

◎不正請求の根絶という医師会に課せられた命題。

百年河清をまつか、誰かに流れを止められて涸渇に頻するか。ドブさらいに手足を汚す医政人はいないのか。あるいは、きたないドブもあろうがそんなのは極く少ない、日本中の水の多くはきれいだ、水には自浮作用があると強調すれば足りるか。ヘドロ公害、カドミウム汚染、あとの祭は困ります。

◎ホンネとたて前、両方共にそうだその通りなるほどと言うことがある。出来高払いの現物給付は諸悪の根源、健保システムを真面目に考える人のこれホンネ。いやそうではない、それは受診制限になる、これあってこそ、早期受診と早期治療が行われる、これは現場のホンネでもありたて前でもある。このホンネとたて前を医師会はどう体系づけてゆくか。これは医師会指導者の最重要課題だと、開業医破滅を防ぐ意味で訴えたい。

(レーザー)

診療報酬明細書返戻状況

西多摩郡

1月分

|   | 返 戻 理 由                                      | 医科(乙表)件数 |
|---|----------------------------------------------|----------|
| 1 | 保険者番号、記号。番号、公費負担者番号、公費受給者番号の不備又は保険者番号と記号の不一致 | 31       |
| 2 | 旧証の記号。番号                                     | 35       |
| 3 | 患者名、生年又は生年月、転帰のもれ                            | 2        |
| 4 | 傷病名のもれ                                       | 2        |
| 5 | 診療月分、診療開始日、診療実日数のもれ                          | 2        |

|    | 返 戻 理 由                       | 医科(乙表)<br>件 数 |
|----|-------------------------------|---------------|
| 6  | 診察料(初診、再診、往診、指導日又は時間外等の表示)のもれ | 3             |
| 7  | 診療月と診療開始日及び初診料の不一致            | 8             |
| 8  | 診療実日数と診察回数又は処方回数の不一致          | 2             |
| 9  | 投薬・注射(薬名、規格単位、用量、回数)の不備       | 4             |
| 10 | 処置・手術・検査・X線(薬名、回数、内訳)の不備      | 1             |
| 11 | 入院料の不備                        | 0             |
| 12 | 点数欄記入もれ又は点数算出根拠不明             | 2             |
| 13 | 契約外(国保、国鉄、公費)                 | 1             |
| 14 | 症状詳記(診療内容及び方針の説明等付せん参照)       | 3             |
| 15 | 申し出によるもの                      | 1             |
| 16 | その他                           | 1             |
|    | 計                             | 98            |

秋 川 市

1 月 分

|    | 返 戻 理 由                                      | 医科(乙表)<br>件 数 |
|----|----------------------------------------------|---------------|
| 1  | 保険者番号、記号・番号、公費負担者番号、公費受給者番号の不備又は保険者番号と記号の不一致 | 10            |
| 2  | 旧証の記号・番号                                     | 19            |
| 3  | 患者名、生年又は生年月、転帰のもれ                            | 3             |
| 4  | 傷病名のもれ                                       | 0             |
| 5  | 診療月分、診療開始日、診療実日数のもれ                          | 0             |
| 6  | 診察料(初診、再診、往診、指導日又は時間外等の表示)のもれ                | 0             |
| 7  | 診療月と診療開始日及び初診料の不一致                           | 0             |
| 8  | 診療実日数と診察回数又は処方回数の不一致                         | 1             |
| 9  | 投薬・注射(薬名、規格単位、用量、回数)の不備                      | 0             |
| 10 | 処置・手術・検査・X線(薬名、回数、内訳)の不備                     | 0             |
| 11 | 入院料の不備                                       | 0             |
| 12 | 点数欄記入もれ又は点数算出根拠不明                            | 3             |
| 13 | 契約外(国保、国鉄、公費)                                | 0             |
| 14 | 症状詳記(診療内容及び方針の説明等付せん参照)                      | 0             |
| 15 | 申し出によるもの                                     | 0             |
| 16 | その他                                          | 0             |
|    | 計                                            | 36            |

## 福 生 市

1 月 分

|    | 返 戻 理 由                                      | 医科(乙表)<br>件 数 |
|----|----------------------------------------------|---------------|
| 1  | 保険者番号、記号○番号、公費負担者番号、公費受給者番号の不備又は保険者番号と記号の不一致 | 8             |
| 2  | 旧証の記号○番号                                     | 17            |
| 3  | 患者名、生年又は生年月、転帰のもれ                            | 3             |
| 4  | 傷病名のもれ                                       | 0             |
| 5  | 診療月分、診療開始日、診療実日数のもれ                          | 1             |
| 6  | 診察料(初診、再診、往診、指導日又は時間外等の表示)のもれ                | 2             |
| 7  | 診療月と診療開始日及び初診料の不一致                           | 0             |
| 8  | 診療実日数と診療回数又は処方回数の不一致                         | 2             |
| 9  | 投薬○注射(薬名、規格単位、用量、回数)の不備                      | 1             |
| 10 | 処置○手術○検査○X線(薬名、回数、内訳)の不備                     | 0             |
| 11 | 入院料の不備                                       | 4             |
| 12 | 点数欄記入もれ又は点数算出根拠不明                            | 0             |
| 13 | 契約外(国保、国鉄、公費)                                | 0             |
| 14 | 症状詳記(診療内容及び方針の説明等付せん参照)                      | 1             |
| 15 | 申し出によるもの                                     | 1             |
| 16 | その他                                          | 0             |
|    | 計                                            | 40            |

## 青 梅 市

1 月 分

|    | 返 戻 理 由                                      | 医科(乙表)<br>件 数 |
|----|----------------------------------------------|---------------|
| 1  | 保険者番号、記号○番号、公費負担者番号、公費受給者番号の不備又は保険者番号と記号の不一致 | 41            |
| 2  | 旧証の記号○番号                                     | 38            |
| 3  | 患者名、生年又は生年月、転帰のもれ                            | 6             |
| 4  | 傷病名のもれ                                       | 2             |
| 5  | 診療月分、診療開始日、診療実日数のもれ                          | 1             |
| 6  | 診察料(初診、再診、往診、指導日又は時間外等の表示)のもれ                | 2             |
| 7  | 診療月と診療開始日及び初診料の不一致                           | 2             |
| 8  | 診療実日数と診療回数又は処方回数の不一致                         | 16            |
| 9  | 投薬○注射(薬名、規格単位、用量、回数)の不備                      | 9             |
| 10 | 処置○手術○検査○X線(薬名、回数、内訳)の不備                     | 2             |

|    | 返 戻 理 由                 | 医科(乙表)<br>件 数 |
|----|-------------------------|---------------|
| 11 | 入院料の不備                  | 0             |
| 12 | 点数欄記入もれ又は点数算出根拠不明       | 0             |
| 13 | 契約外(国保、国鉄、公費)           | 0             |
| 14 | 症状詳記(診療内容及び方針の説明等付せん参照) | 1             |
| 15 | 申し出によるもの                | 1             |
| 16 | その他                     | 3             |
|    | 計                       | 124           |

## 理事会報告

### 3月臨時理事会

昭和59年3月8日(木)

P. M. 7:30～

西多摩医師会館

議事録署名人 { 木野村理事  
林 理事

#### I 報告事項

- (1) 休日夜間診療実施医療機関緊急打合せ会報告 (中村理事)
- (2) 各部報告 (各部部長)

#### II 協議事項

- (1) 昭和59年度一般会計予算案について — 承認 —
- (2) 定時総会の日程について — 了承 —
- (3) 昭和59年度園、校医推薦について(追加分) — 承認 —
- (4) 西多摩医師会表彰内規について
- (5) 学術講演会会員講師謝礼について  
病院勤務医の場合 2万円  
病院以外の会員 1万円 — 承認 —
- (6) その他 奥多摩町長選について

### 3月臨時理事会

昭和59年3月14日(水)

P. M. 7:30～

西多摩医師会館

議事録署名人 { 川辺理事  
小林理事

#### 1 昭和58年度定時総会選挙管理事務

一般選挙、今回は理事のみ  
一覧表及び掲示順位抽選。その他

#### 2 その他

学術部、会員講師謝礼について

入退会会員

— 承認 —

### 3月定例理事会

昭和59年3月21日(水)

P. M. 7:30～

議事録署名人 { 川辺理事  
高木理事

#### I 報告事項

- (1) 都医地区医師会長・三多摩医師会長協議会  
三多摩地区医師会長協議会報告  
(瀬戸岡会長)
- (2) 三多摩地区庶務担当理事連絡会報告  
(大塚理事)
- (3) 各部報告 (各部部長)

#### II 協議事項

- (1) 定時総会日程について  
選挙立合人は定款通り3名、その他に投票  
集計等のため3名選出する
- (2) その他  
日本医師会長選挙について  
(都医羽田会長立候補)



- 4月10日 福生准看護学院入学式
- 11日 五日市保健所定例会
- 12日 都医師会公衆衛生委員会
- 20日 都医会長会
- ” 三多摩庶務担当連絡会
- 25日 東京都石油健保組合多摩健康管理センター開所式

会員通知

- 西多摩医師会役員選挙告示
- 「改正診療報酬点数表参考資料」正誤表
- 建設連合国民健康保険組合に係る診療報酬請求書の提出先の変更について
- 医療金融公庫の貸付金利率の引下げについて
- 青梅市立総合病院宿日直表
- 都の国保組合全組合の被保険者証の更新について
- 58年度定時総会開催について
- 診療報酬請求書の記載要領等の一部改正について
- 会報
- 4月保険請求書提出について
- 新請求明細書入荷のお知らせ
- 58年度定時総会報告
- 青梅市立総合病院院内学会案内
- 青梅市立総合病院宿日直表
- 性病患者届出票の提出について協力依頼
- 治療及び生活指導の手引き
- 学術講演会
- 59年度都がん検センター研修事業「講義課程＝保健婦、助産婦、看護婦科」第1回の実施について
- 東京都理容国民健康保険組合の事務所々在地の変更について
- 生活保護法による死亡診断書科の改訂について
- 国保連合会審査会資料（指導管理科（慢性疾患指導）生活保護）のIに該当する主な病傷名
- 薬価基準の一部改正について
- ” ”

同好会だより

第40回西医ゴルフ研修会

昭和59年3月18日(日)

狭山 G. C.

今年は雪にたたられ、18日の前後4日間はクローズドであったが、我々のコンペの当日は快晴に恵れ、残雪を愛でつつ楽しくプレイする事ができました。

今回のビッグニュースは、病気であった吉野先生が元気にラウンドされ、当日のベストグロスであったという事です。その上、1Rでは飽きたらず、コンペ終了後に更に0.5Rを廻ったのですから、これはもう驚きですが、何はともあれ「御回復、おめでとうございます。」

なお、今回は高水先生に御尽力頂きまして、有難うございました。

(足立)

|       | IN | 中  | G   | HD | N   |      | 新HD |
|-------|----|----|-----|----|-----|------|-----|
| 押     | 52 | 43 | 95  | 18 | 77  | 優勝   | 14  |
| 工藤    | 49 | 46 | 95  | 16 | 79  | 準優勝  | 14  |
| 大嶽(栄) | 45 | 44 | 89  | 9  | 80  | 3    |     |
| 吉野    | 43 | 45 | 88  | 8  | 80  | 4    |     |
| 杉本    | 49 | 50 | 99  | 17 | 82  | 5    |     |
| 波田野   | 47 | 51 | 98  | 16 | 82  | 6    |     |
| 高水    | 51 | 54 | 105 | 22 | 83  | 7    |     |
| 内山(大) | 47 | 49 | 96  | 12 | 84  | 8    |     |
| 大嶽(繁) | 54 | 56 | 110 | 25 | 85  | 9    |     |
| 足立    | 53 | 49 | 102 | 16 | 86  | 10   |     |
| 大河原   | 57 | 54 | 111 | 24 | 87  | 11   |     |
| 林     | 47 | 49 | 96  | 8  | 88  | 12   |     |
| 鈴木    | 50 | 52 | 102 | 12 | 90  | 13   |     |
| 松原    | 55 | 54 | 109 | 18 | 91  | 14   |     |
| 宇田    | 51 | 53 | 104 | 12 | 92  | 15   |     |
| 葉山    | 59 | 50 | 109 | 14 | 95  | 16   |     |
| 堤     | 55 | 64 | 119 | 22 | 97  | 17   |     |
| 内山(淳) | 61 | 62 | 123 | 25 | 98  | 18   |     |
| 川崎    | 67 | 58 | 125 | 25 | 100 | 1313 |     |
| 立花    | 53 | 71 | 124 | 23 | 101 | 20   |     |

## あ と が き

ざ・あとがき さらば編集委員会

大好きなロマンチックエロティシズムの殿堂日劇ミュージックホールでのサヨナラ公演と時を同じくしてお別れすることになりました。お世話になりました!!有難うございました!!六年の間に個性豊かな先生方との出逢いを心の宝として今後共大切にしたいと思います。とりわけ足立、植田、川辺、栗原、塩沢、高木、堀田、松原(わざわざアイウエオ順)の諸先生とは委員会で共に楽しく時を過ごした間柄だけに理事として本会発展に一層のご活躍を期待して居ります。また新メンバーとなられた委員の先生方に是非共我が愛する会報のより良い前進にご尽力をお願いします。

総会に出席してみて

開会より稍時間の経過があり、愈々恒例の理事選挙となった時「毎度のことながら時間ばっかしくって、これはどうにかならんもんかネー」といった声が耳に入りました。正に同感同感ですヨ。スピード開票の妙案はないものでしょうか?

投票のことですが、当日医師会に1時から2時迄とかの時間帯に来て時間的に余裕のない先生や

また兎に角投票だけは済ませたいといった先生のため便宜を計ってもよいのではないかと思います。それにより投票率もアップするかもしれないし、中味の濃い結果も得られるかもしれない。折角総会に出ても慌ただしい議事進行のため貴重な意見が出しにくい雰囲気を感じました。

◎医師会費の問題が出ましたが、矢張り時間的余裕もない様で意志疎通もままならず、円滑な意見の交換が出来ない感がありました。この問題は十分に研究し検討し慎重に審議しなくてはならないと思います。これからの医師会は開業医偏重でなく勤務医の先生方に広く門戸を開き入会していただいてこそ魅力ある運営が出来るのではないかと考えてます。そのためには色々な難しい問題もあると思いますが、いずれにせよ医師会費は医師会運営の基盤としますので執行部の大きな宿題として医師会費を截然としたものにして頂きたいと思えます。

遅咲きの桜をみながら

1984. 4. 25

道 又 正 達

くらしの知恵と情報を

ホームバンクの埼玉銀行



埼玉銀行

青梅支店 (TEL 0428-22-1101)

東青梅支店 (TEL 0428-22-2121)

青梅支店 (TEL 04288-3-2515)  
奥多摩特別出張所

福生支店 (TEL 0425-51-1021)

村山支店 (TEL 0425-61-1211)

五日市支店 (TEL 0425-95-1311)

河辺支店 (TEL 0428-24-2401)

# 高田東栄薬品株式会社

国立営業所

〒186 / 国立市富士見台3-2-5 / 電話 0425 (75) 5200 (代)

本社 〒111 / 東京都台東区鳥越2-13-8 / 電話03(866)4251(大代表)

浅草営業所 東京都台東区鳥越2-13-8  
〒111 電話 03 (866)4251(大代)

大塚営業所 東京都豊島区北大塚2-16-8  
〒170 電話 03 (917) 0111 (代)

世田谷営業所 東京都世田谷区弦巻1-1-12  
〒150 電話 03 (424) 1321 (代)

足立営業所 東京都足立区梅田7-23-10  
〒123 電話 03 (880) 6311 (代)

平井営業所 東京都葛飾区西新小岩3-25-17  
〒124 電話03(692)2141(代)・(696)8761(代)

大田営業所 東京都大田区南馬込5-29-3  
〒143 電話 03 (777) 6141 (代)

豊玉営業所 東京都練馬区豊玉北1-1-20  
〒176 電話 03 (993) 3331 (代)

千葉営業所 千葉市都町1-20-17  
〒280 電話 0472 (32) 2521 (代)

松戸営業所 千葉県松戸市小金原9-34-1  
〒270 電話 0473 (44) 1285 (代)

大宮営業所 埼玉県大宮市吉野町2-234-1  
〒330 電話 0486 (66) 2351 (代)

深谷営業所 埼玉県深谷市東方3516  
〒366 電話 0485 (71) 2171 (代)

狭山営業所 埼玉県狭山市新狭山1-5-8  
〒350-13 電話 0429 (53) 9261 (代)

越谷営業所 埼玉県越谷市神明町2-1  
〒343 電話 0489 (66) 5353 (代)

病院部 東京都台東区鳥越2-13-8  
〒111 電話 03 (866)4251(大代)

特販部 東京都台東区鳥越2-13-8  
〒111 電話 03 (866)4251(大代)

## 臨床検査センターの雄 保健科学研究所

横浜市保土ヶ谷区神戸町106

電話 045 (333) 1661 (大代表)

八王子市子安町3-17

電話 0426 (26) 2203・2204



- 総合臨床検査センターとして20余年間地域医療に貢献し、絶大な信頼を頂いています。
- 完全オンラインシステム化を実現致しました。(データー通信システム)
- 関係医療機関 約 3,500ヶ所
- 広範囲な検査内容
  - 内分沁学検査●免疫学検査●ウイルス検査●生化学検査●血清学検査●血液学検査
  - 病理組織検査●細胞診検査●重金属検査●水質検査

1都11県の御得意先を毎日定期的に集配致します。御一報を御待ち致しています。